

文芸

短歌

米納三雄 選

あかときの空は真澄みて皓々と手の届くがに太き残月

安永 守住 孝子
 敵かに聖歌流るる道の辺に山茶花の白清楚に咲けり

安永 山下たか子
 波分けて白き航跡作りゆく船の真横にイルカ群れなす

広崎 松原まゆみ
 南天の赤き熟れ実は日に映えて冬のさ庭を飾るがごとし

惣領 島田 廣子
 蜘蛛の網にかかりし落葉風に揺れ黄蝶舞うごと夕日に煌く

砥川 福馬たづ子
 昨夜吹きし風受けてもみじ葉は庭一面に錦織りなす

安永 福田 圭子
 子を抱きて道路を渡る若きママ止まりし車に軽く会釈す

広崎 宮崎 逸雄
 藍に染む潮に影うつ岩松に夕陽が注ぐ伴天連の島

木山 増岡 伸禧
 一面に銀杏の園は黄葉して行き交う人も染まるが如し

広崎 山崎 縫子
 天草路を車に駆れば山茶花は紅を散らしてやさしく迎う

宮園 金子フム子
 台風を免れしかばコスモスの花とりどりに背伸びして咲く

広崎 一丸 寅三
 町かどにジングルベルの曲流れなぜか心が高まりてゆく

広崎 渡辺 光子

俳句

富永小谷 選

鍛冶の音洩れ来る軒端菊薫る

暖冬や昼も小暗らき翹室

冬ゆふべ月の船釣る二つ星

鳥の声澄む寒林に踏み迷ふ

菊の苑誉めつつ犬にたぢろぎぬ

斜に構へ腕白ぶりの七五三

里山に色めく木々や寒夕焼

冬もみぢ谿の底ひに人住める

小春日や棚田ふつくら起されて

冬の陽にたゆたふを見き隅田川

惣領 山本みな子

宮園 丸野 紀子

宮園 久保ます子

馬水 松本みどり

田原 佐藤 澄世

赤井 西たかもり

上陳 松本 昭子

上陳 永田己智子

秋永 福岡ふさえ

馬水 西村ハツエ

狂句

田上富岳 選

たのもしさ うちの亭主と替ゆごたる

たのもしさ 金髪やめてがま出さす

たのもしさ 向こう三軒犬が番

たのもしさ トンビが鷹て皆言わす

時代は変わり 米作らんが篤農家

時代は変わり 押し付け主義はもうむかし

時代は変わり 今は去り状嬢が書く

時代は変わり 異人で占める役力士

時代は変わり 嫁からいびり出されたつ

たのもしさ 広崎 宮崎 逸雄

たのもしさ 広崎 一丸 寅三

たのもしさ 惣領 小森英美子

たのもしさ 田原 野口 鈍輝

時代は変わり 広崎 宮崎 逸雄

時代は変わり 下陳 山田 凡骨

時代は変わり 宮園 西田 流水

時代は変わり 木山 増岡 醉粋

時代は変わり 寺迫 新村 典子

狂句次号の課題 「脱線して」「そもそも」

投稿は役場広報係まで。毎月15日まで必着。
 (数種に投稿される場合は、別にしてください。)

第12回

益城町人権

フェスティバル

益城町から人権の熱と光を



昨年の人権フェスティバルより

日時 1月31日(土)

午前10時30分～午後3時30分

会場 町文化会館

内容

●ステージ発表

(演劇、合唱、意見発表など)

●作品展示

(絵画、習字、人権標語など)

※入場は無料で、手話通訳もあります。
 多数のご参加をお願いします。

問い合わせ先

益城町人権フェスティバル実行委員会

●益城中央小学校

☎ 286-2031

●役場生涯学習課

☎ 286-3111